



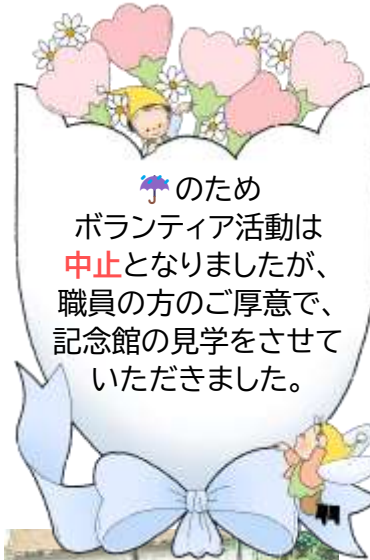
地域のボランティア活動

園芸部 2026 の活躍 part1



中学生ボランティア member

学年・組	氏名
1A	園芸部 16 名で 行って来ました！
1A	
1C	
1C	
1C	
1C	次回は 9月29日(火) に行きます
1C	
2A	
2B	
2B	
2B	晴れ ますように・・・
2C	
2C	
2C	
2D	
3B	



☔のため
ボランティア活動は
中止となりましたが、
職員の方のご厚意で、
記念館の見学をさせて
いただきました。



梅ジュース
美味しかったです



次回企画展
夏休みにぜひ
行ってみて
ください♪



21歳で家出して新しき村に
飛び込むような強い意志と行
動力を持ち、実篤の再婚相手
となった妻・安子。
実篤の生活全般を支え、3人
の娘の母として、7人の孫の
祖母として、夫人を知る人は
皆、その人柄に絶大な信頼を
寄せていました。
若い頃は日本画家・鏑木清方
門下で、一時は画家を志した
こともあるというだけあって
ウィットに富んだ家族スケッチ
も残しています。
実篤の2か月前に帰らぬ人
となった最愛の夫人・武者小
路安子(1900-1976)が特集
されていました。

企画展
「武者小路安子没後 50 年」
妻・母・祖母として
2026.6.13-7.20



夏休み企画「おしえて！武者小路実篤」 2026.7.25-8.30

みなさんは武者小路実篤を知っていますか？
実篤には 3 つの仕事の柱がありました。1 つ
目は作家としての仕事、2 つ目は画家としての
仕事、そして 3 つ目に「人間らしい生活」を目
指して創設した新しき村に関する仕事です。
様々な活動に取り組んだ実篤の 90 年にわた
る生涯を、小・中学生や、初めて実篤を知る人
に向けて分かりやすく紹介します。
展覧会を見たあとに、友達や家族、誰かにちょ
っと伝えたいような、が
んばろうと思える実篤の言
葉や、おちゃめなエピソード
なども紹介します。

調布市立第八中学校
ボランティア活動中



公園内を散策しました
ヒカリも見えました(o^ー^o)コ



2026.6.26

